

寄附趣意書
ファシリティドッグ導入に向けて

2025(令和7)年5月
兵庫県立こども病院

ホスピタル・ファシリテイドッグ®導入に向けて
クラウドファンディングのお願い

兵庫県立こども病院は、1970（昭和 45）年に兵庫県政 100 周年を記念して神戸市須磨の地に開設され、2016（平成 28）年 5 月に、さらなる発展を期して、多くの医療施設が集積するメディカルクラスターの中核施設としてポートアイランドに移転しました。

総合周産期母子医療センター、小児救命救急センター、小児がん医療センター、小児心臓センターなどを中心に、こどもとご家族を支える“最後の砦”として、24 時間体制の診療を行っております。

急性期の高度な集学的治療を行うと同時に、長期にわたり疾患とともに生活していくこどもたちとご家族に対する支援と癒しの場としての機能も併せ持つように、集中治療機能の強化、救急医療体制の整備、在宅療養移行支援病棟や地域連携部門の充実に努めて参りました。

当院では、小児がんや重い病気とたたかう多くのこどもたちが入院しています。ホスピタル・ファシリテイドッグ®は、長期入院中の子どもたちの療養環境を大きく改善します。当院は、関西のこども病院として初めてのホスピタル・ファシリテイドッグ®の導入を目指しています。こどもたちの笑顔を増やし、治療への前向きな気持ちを育むホスピタル・ファシリテイドッグ®の導入に、皆様のご支援をお願いいたします。

令和 7 年 5 月

兵庫県立こども病院長

銀島 一 誠

1 今回のプロジェクトについて

小児がんや重い病気とたたかうこどもたちの療養環境向上を図るため、ホスピタル・ファシリティドッグ®を2027（令和9）年4月に導入することを目指すプロジェクトです。

2 クラウドファンディング募集概要

(1) 実施期間 2025（令和7）年5月12日（月）～同年7月10日（木）

(2) 目標金額 2,000万円

(3) 実施形式 All or Nothing方式 / 寄附金控除型

本プロジェクトへのご寄附は、税制上の優遇措置が受けられます。
なお、募集終了日までに目標金額に到達しなかった場合、いただいた寄附金は返金いたします。

(4) ご支援の方法 READYFOR 株式会社の専用サイトから申し込み
<https://readyfor.jp/projects/KCH-DOG2025>



3 寄附金使途

こどもたちの療養環境の向上を図るため、ホスピタル・ファシリティドッグ®の2027（令和9）年4月導入に向け、ドッグの育成や院内の体制整備にかかる費用に充てさせていただきます。

※ ホスピタル・ファシリティドッグ®とは

ホスピタル・ファシリティドッグ®は、病院で活動するために専門的に育成された犬のことです。ハンドラーと呼ばれる、犬をあつかう研修を受けた臨床経験のある看護師等とともに入院患者の治療や療養生活に関わります。現在、国立成育医療研究センターや神奈川県立こども医療センターなど4病院で活躍中です。（2024（令和6）年12月現在）導入病院ではこどもたちもご家族も、毎日ホスピタル・ファシリティドッグ®に会えることを心待ちにしており、ファシリティドッグと一緒に怖い検査も頑張れるという声や、手術室にも笑顔で向かうことができたという声が聞かれています。

4 税制上の措置

本プロジェクトへの寄附は、所得税法第78条第2項第1号及び法人税法第37条第3項第1号に規定される「国又は地方公共団体に対する寄附金」に該当し、所得税、法人税の確定申告に際し、控除等を受けることができます。

5 その他

ホスピタル・ファシリティドッグ®の運用に向けて4,200万円を最終目標金額としております。今後とも継続的な支援をお願いします。